2026年11月９日

各　位

会 社 名　　株式会社ワカ製作所
代表者名　　代表取締役社長　若林　佳之助
（コード：6527、Tokyo Pro Market）
問合せ先　　取締役管理部長　山口　哲哉
（TEL. 03－6635－5410）

特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2026年９月期において、下記の通り特別損失の計上をいたしました。また、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年11月14日に公表した2026年９月期（2025年10月１日～2026年９月30日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

１．特別損失の計上

当社は、2026年８月21日に公表いたしました「松本工場閉鎖に関するお知らせ」に伴い、工場閉鎖損失1,000千円、工場閉鎖損失引当金繰入額10,636千円及び減損損失70,572千円、合計82,209千円を特別損失として計上いたしました。

２．2026年９月期の通期業績予想数値の修正（2025年10月１日～2026年９月30日）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（Ａ） (2025年11月14日発表)	百万円 1,022	百万円 37	百万円 36	百万円 35	円 銭 39.08
今回修正予想（Ｂ）	1,182	87	101	25	27.46
増 減 額（Ｂ－Ａ）	160	50	64	△10	－
増 減 率（　％　）	15.7	135.5	177.1	△29.7	－
（参考）前期実績 （2025年９月期）	987	24	26	29	32.46

２．修正の理由

2026年９月期業績につきましては、半導体関連市場向け、通信機器及び通信計測市場向け製品において、旺盛なAIデータセンター投資を背景に需要が拡大し、売上高は前回発表予想を上回る見通しです。

また、営業利益及び経常利益につきましては、工賃・原材料価格上昇の影響があったものの、売上高の増加に加え、高付加価値品の販売増加等により利益率が改善し、前回発表予想を上回る見通しです。

当期純利益につきましては、売上高の増加及び利益率改善により本業収益は改善したものの、上記の松本工場閉鎖関連費用に加え、経営戦略の見直しに伴う費用及び2026年５月15日に公表した特別損失に係る追加費用を特別損失として計上したことから、前回発表予想を下回る見通しです。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後

様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以　上